

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 キルギス共和国 



【表紙の写真】

左：国立歴史博物館とマナス（伝説上の英雄）の像

右：移動式住居コルタと背後にそびえる山々

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜキルギス共和国?

第1章 キルギスってどんな国?

= 高い山々に囲まれた草原と湖の国 =

- 05 キルギスってどこだっけ?
～山々に囲まれた美しい国～
- 07 キルギスに住む人々はどんな顔?
- 09 遊牧民の暮らし
- 11 フォトギャラリー
キルギス料理～遊牧民の豪快な料理です～

第2章 へえ～！キルギスと日本

- 13 ウソ?ホント?一緒に考えてみましょう
- 15 シルクロード浪漫紀行
- 17 参考資料 日本とキルギス...抑留兵の話

第3章 一緒に考えよう！こんな課題

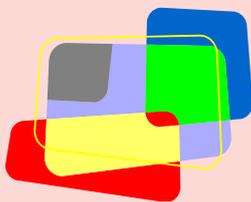
- 19 中央アジア各国を知ろう!
- 21 国境線の成り立ちを知ろう!
- 24 参考資料 ガス戦争欧州“流れ弾”
～供給多角化模索 鍵握る中央アジア～
- 25 ちょっとブレイク ラグマンを作ろう!
～キルギス風トマトスープ味のうどん～

第4章 そして未来へ

- 27 『多文化共生社会』ってどんな社会?
- 28 号外!号外!20年後の新聞です!
- 29 多文化共生社会と地球的課題

参考資料

- 31 目で見るキルギス
- 33 キルギス地図
- 35 参考文献・データ等の出典
- 35 ご協力いただいた方たち
- 35 2008年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい!!つなげていきたい!!
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつけられたらいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としています。本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、キルギスのほんの一面です。本書だけでキルギスのすべてがわかるわけではありません。キルギスに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とほいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使ってくださいプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一ロコラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



ちょっとブレイク！一ロコラムです。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



データ等の出典です。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



写真の撮影者です。



なぜキルギス共和国？

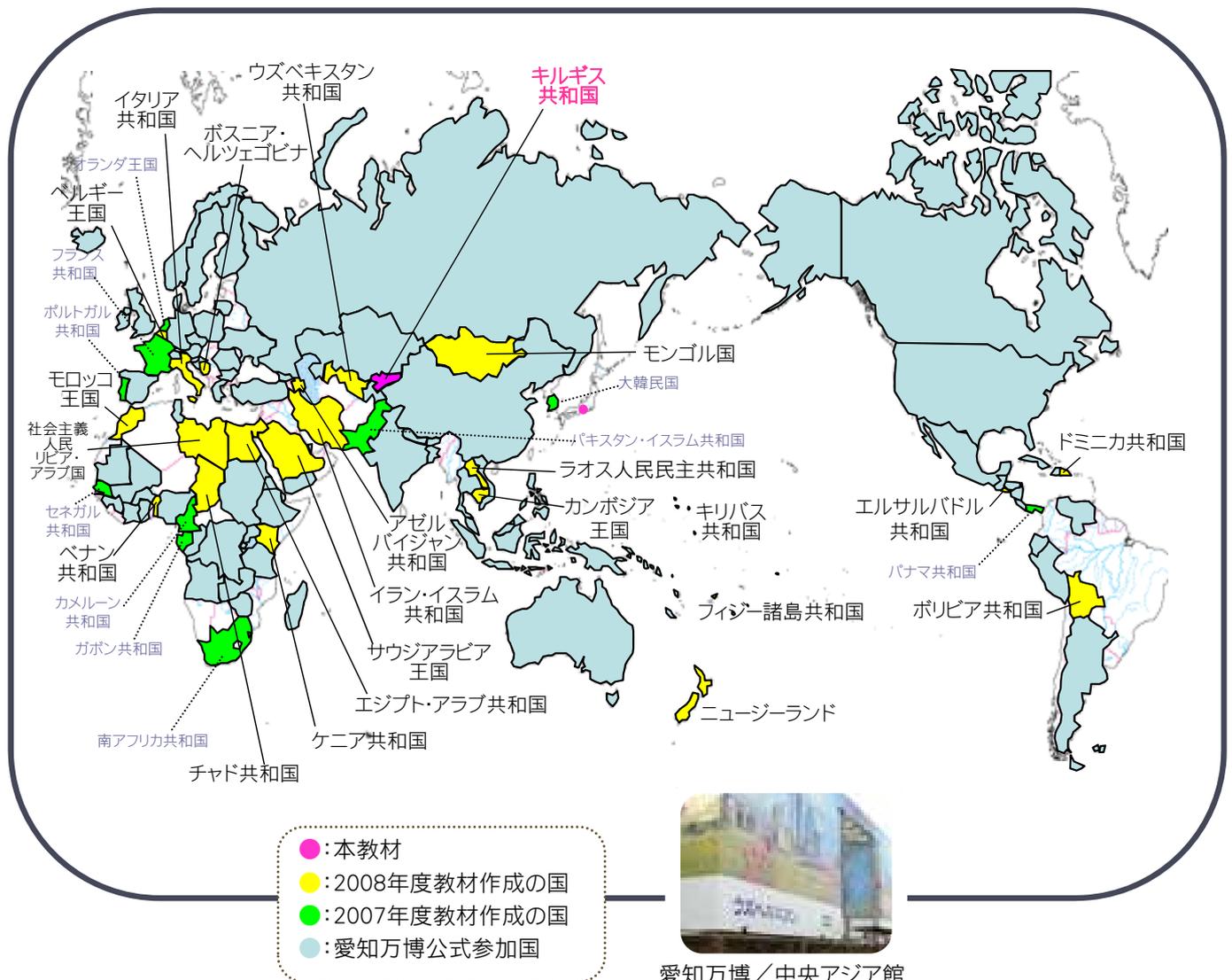
始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。

そして、**キルギス共和国**のホームタウンは、**豊根村**でした。

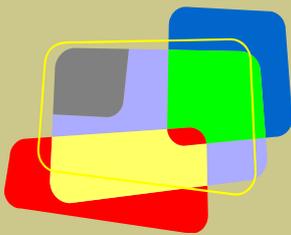




第1章

キルギスってどんな国？

= 高い山々に囲まれた草原と湖の国 =



キルギスってどこだっけ？～山々に囲まれた美しい国～

① ところで、みなさんはキルギスのこと、どのくらい知っていますか？

① キルギス共和国が含まれる地域をA～Dの中で、1つ選びましょう！

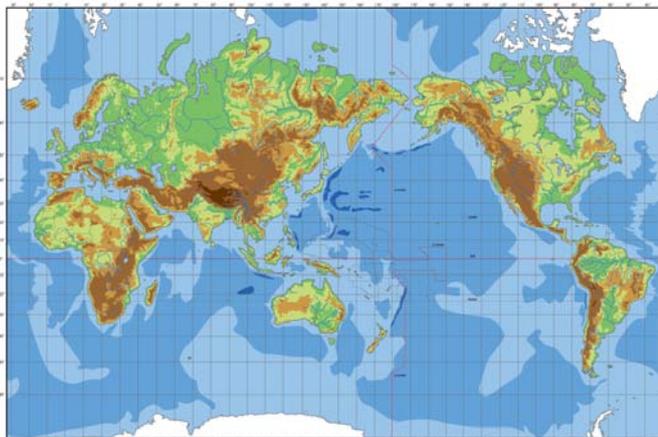


② さあ、キルギスはどんな国か想像してみましょう！

質問1 地図と写真から下記の文章を作ってみましょう。

「キルギスはソ連邦から○年に独立した新しい国です。○という地域にあります。また、神秘の湖として知られるイシククリ湖は、透明度がシベリアのバイカル湖に次いで世界第二位です。」

質問2 また、イシククリ湖の神秘を写真から3つ想像してみましょう。



キルギスを漢字で書くと？

中国の歴史書には、「堅昆(ケンコン)」「契骨(ケイコツ)」という記載があり、キルギスの民族を表す言葉ではないかといわれています。孫悟空が登場することで有名な小説「西遊記」には、「吉利吉思」という漢字が使われています。





P.5のこたえと解説です。



キルギスの位置を把握するとともに、キルギスの豊かな自然にふれ、キルギスという国をイメージする。

1 B

キルギス共和国、通称キルギスはユーラシア大陸の中央、中央アジアの北東部に位置し、西はウズベキスタン、北はカザフスタン、南はタジキスタン、中華人民共和国と隣接する国です。1991年に旧ソビエト連邦の崩壊により独立した新しい国です。

2

キルギスタンは**1991年**に旧ソビエト連邦から独立した新しい国です。**中央アジア**という地域にあります。



「中央アジアのスイス」～山と緑に覆われた国～

南西にパミールアルタイ山脈、北東に中国から続く天山山脈があり、国土面積の約9割が1500メートル以上、約4割が3000メートル以上の高地という山岳国です。

気候はイシククル湖と山岳の影響により、地域により大きな差がありますが、低地の大部分は温帯気候、南部は亜熱帯気候となります。首都ビシュケクの夏は、暑く乾燥し気温は40度を超えることもあります。冬の平均気温はマイナス7度です。



「中央アジアの真珠」～イシククリ湖の3つの神秘～

4000メートルを越える山々に囲まれ、深さは最も深いところで695メートルあり、面積は琵琶湖の9倍です。湖畔には美しいビーチが多数あり、夏になるとキルギス人だけでなく、近隣諸国からも多くの人々が訪れます。

その1 「寒冷地にあるのに冬でも凍らない！」

イシククルとはキルギス語で「熱い湖」という意味です。広く深い湖は貯水量が多いため、暖かい季節に太陽の熱を多くためることができます。そのため寒冷地でも凍ることはめったにありません。日本の北海道にある洞爺湖も「不凍湖」として知られています。



イシククル湖ビーチ

その2 「流れ込む川は180本近くあるが、流れ出す川は一本もない！」

流れ出る川がないために水分のみが蒸発し、わずかに含まれる塩分はどこへも出て行けません。そのため薄い塩湖となっています。

その3 「湖の東端に沈む87の集落」

紀元前にこの地に暮らしていたサカ族の集落が水没していると言われています。現在でも岸に土器がうちあげられることがあるそうです。



イシククリ湖の神秘～番外編～

イシククリ湖には謎の無脊椎動物がいるという話があります。真偽の程はさておき、ロマンは広がりますね。春から夏にかけては青い空、白い天山山脈とともに、イシククリ湖を眺めることができます。ただ水温は夏でもやっとは入れるほどの低温だそうです。

キルギスに住む人々はどんな顔？

❓ キルギスに住んでいる人々を写真からすべて選びましょう！
なぜその写真を選んだのか、説明をして下さい。



キルギスの国技“ウラックタルトウシュ”

馬に乗って山羊の死骸を奪い合う競技が、キルギスの国技です。中央アジアでは古くから馬を乗りこなす技術が発達しており、周辺国でも同じような競技がみられるようです。現在でもキルギスの田舎を立ち寄ると、小さな子どもが上手に馬を乗りこなす姿を見ることができます。





すべてキルギスに住んでいる人々です。

キルギスには80以上の民族が暮らしています。民族は違ってても公用語であるキルギス語とロシア語を通して意思疎通をはかることができます。現在キルギスがある土地は、紀元前の遊牧国家サカ族に始まり、突厥、イスラムのカラ・ハン朝、モンゴルなど様々な民族が盛衰を繰り返した場所です。また、現在多数を占めるキルギス人がロシア南部のアルタイ地方から移住をしてきたのは16世紀のことです。

キルギスの民族構成

キルギス人64.9%、ウズベク人13.8%、ロシア人12.5%、ウクライナ人1.0%、その他7.8%

※首都ビシュケクのある北部はロシア人、南部の中心地オシュ市にはウズベク人が多く住んでいます。

2007年：CIA THE WORLD FACTBOOK 2008／外務省ウェブサイト

ここがポイント～土地の歴史と民族の歴史～

キルギスの歴史を紐解く際は、土地の歴史と民族の歴史を辿る必要があります。移動を重ねる遊牧騎馬民族は、不必要な財産はもたず、物事を記録に残すことも少ないため、その足取りをつかむことは容易ではありません。現在も多くの学者が中国、アラブ、ペルシャなどの文献を頼りに研究を続けています。



中央アジア各国のデータ～どの国も多数の民族が共存して暮らしています～

国名	人口(2004年) 面積	首都	主要言語	民族
キルギス共和国 	509万人 19万9,900km ²	ビシュケク	キルギス語 ロシア語	キルギス人、ウズベク人、ロシア人、ウクライナ人、ウイグル人など
ウズベキスタン共和国 	2,593万人 44万7,400km ²	タシケント	ウズベク語	ウズベク人、ロシア人、タジク人、カザフ人、カラカルパク人、タタール人、キルギス人、トルクメン人など
カザフスタン共和国 	1,495万人 272万4,900km ²	アスタナ	カザフ語 ロシア語	カザフ人、ロシア人、ウクライナ人、ウズベク人、ドイツ人、タタール人、ウイグル人、ベラルーシ人、韓国・朝鮮人など
タジキスタン共和国 	643万人 14万3,100km ²	ドゥシャンベ	タジク語	タジク人、ウズベク人、ロシア人など
トルクメニスタン 	493万人 49万1,200km ²	アシハバード	トルクメン語	トルクメン人、ロシア人、ウズベク人など

中央アジア各国データ／旧JBIC中央アジアの発展に向けて

中央アジアの少数民族のルーツを知ろう

ドゥンガン人・・・19世紀後半、民族蜂起に破れ清朝を追われた中国系ムスリムの人々。

ドイツ人・・・ロシア帝国時代にドイツから移民した人々。

朝鮮人・・・スターリン時代にロシア沿海地方から、強制的に移住させられた人々

ロシア人・・・ロシア帝国時代に農奴解放を背景に農民として移民してきた人々が多い。



民族叙事詩「マナス」

中央アジアの遊牧民は、人々の口から口へと伝えられてきた民話や叙事詩(口承文学)を多く持っています。中でもキルギスの英雄マナス・ハーンの生涯を綴った叙事詩は、マナスチュという語り部によって受け継がれ、全部聞くのに三日三晩かかるそうです。覚えるほうも大変ですね。

遊牧民の暮らし

❓ 遊牧民っていったいどんな生活?

1 これはキルギスの国旗です。模様は何を表しているでしょう?

- A 小麦
- B 馬のたてがみ
- C 太陽



2 ベシュパルマックを食べよう!

客人が来ると、羊を一頭丸々さばいて「ベシュパルマック」という料理を作ります。麺の上に羊の頭と肉が載せられた豪快料理です。食べるときは、手順が決まっており一種のセレモニーになっています。それでは手順を考えながら、一緒にベシュパルマックを食べましょう!(番号順に並べてね) ちなみに、ベシュパルマックとはキルギス語で「5本の指」という意味で、その名の通り、手で食べます。

A



C



B



D



E



飲みすぎ注意です!



もてなすことが大好きなキルギスの人々は、客人が来ると家族をあげて伝統的な料理とお酒で歓迎をします。お酒はもちろんウオッカ!乾杯前のトースト(祝福の言葉)の後、小さなグラスに注がれたウオッカ(アルコール度数40%)を一気に飲み干さなければなりません。



P.9のこたえと解説です。



遊牧民の暮らしを通して、キルギスの人々の日常生活に触れる。

1 C 太陽

中心の黄色い円に見える部分は、キルギス伝統の移動式住居ユルタの天井(天窓部分)を図案化したものです。ユルタの中から晴天の空を見上げると、天窓から太陽の光が差し込む様子を表しています。光の数は40あり、伝説上の人物英雄マナスが赤色の旗の下に40の部族を統一したことで、現在のキルギス人が成立したという言い伝えに基づいています。



遊牧民の暮らし 今と昔

キルギス人はもともとは遊牧民として暮らしていましたが、現在は村に家屋をもって、春から秋にかけて牧草が豊富な高地で家畜を飼いユルタで生活する「移畜」という生活をしています。また町のアパートなどで暮らす人もいますが、家族や民族の象徴として、今でも人々の心の中にあるようです。その一例としてお葬式は今でもユルタを立て行います。



「扉はいつも開いている ～キルギス伝統の移動式住居ユルタ～」

ユルタはモンゴルから中央アジアの遊牧民族が使っている移動式住居です。木で骨組みを作り、周囲をフェルトで囲っただけのシンプルな作りです。ユルタを訪れるお客さんはいつでも歓迎されます。また、最近では観光客に向けて、ユルタに泊まるツアーなどが企画されているようです。

2 客人を大切にもてなす習慣は今でも続いています。何日も前からご馳走を作り、家族でもてなします。厳しい自然環境の中でお互いに支えあう習慣が生まれました。急なお客さんであっても、お茶やパンなどでもてなしをします。

B 手を洗う

...家族で一番年少者がお湯と洗い桶、タオルを持ってきます。

D ゆであがった羊の頭と肉(骨付き)

...年長者(家長)が必ず肉を取り分けます。「羊の目玉は〇〇さん」「ほほの肉は〇〇さん」といった感じです。それぞれの肉の部位には例えば「目を食べると綺麗になる」などの言い伝えがあります。

A 残ったお肉、塊のお肉を細かく切る

...羊の脳みそも取り出し塩スープとともに混ぜ合わせます。お肉を切り分けるのは男性の仕事です。

C 宴は何時間も続きます

...料理や音楽を楽しみながら、夜を徹して語り合います。

E お祈りをします

食事が終わると家長が感謝の祈りを捧げます。お祈りが終わると「オーミン」と言い、両手で顔を撫でる仕草をします。日本のごちそうさまに似ていますね。



キルギスの普段の食事

主食ナンとスープ、お茶が一般的で、とてもシンプルです。夏はトマトときゅうりのサラダがつきますが、冬の間は野菜が高いため、夏の間で作った保存食のトマトやキュウリの酢漬けなどを食べます。お茶は紅茶や緑茶に砂糖やジャムをたっぷり入れて飲むのが一般的です。



フォトギャラリー

キルギス料理～遊牧民の豪快な料理です～



シヨルポ
羊肉、じゃがいも、にんじんを一緒に煮込んだ塩味のスープ。



プロフ
米、人参、にんにく、羊肉の塊を入れて炊き上げます。地方によっては豆やレーズンが入っている。



マンティ
練った小麦粉で皮を作り、肉とタマネギを包み写真のように蒸し揚げる。



ナン・リピョーシュカ
イーストを使わずに焼いたパンで、主食となる。



カズー
馬のソーセージでお祝いのときに食べる。



クルト
乳牛からとれるチーズを干して小さくしたもの。酸味と塩味がありそのまま食べたり、調味料としたりする。



バザール
食材は通常、バザールと呼ばれる市場で購入します。

キルギス料理ってどんな味？

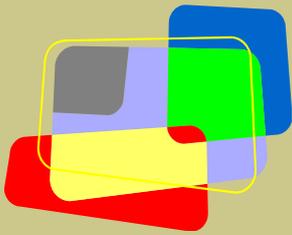
塩と胡椒(少々)の味付けが基本なので、野菜や肉などの素材の新鮮さがおいしさの秘訣です。料理の上には薬味としてディル(地中海沿岸原産のハーブ)が添えられます。





第2章

へえ～！キルギスと日本



ウソ？ホント？一緒に考えてみましょう

① キルギスと日本のつながり、これってホント？



① キルギスには野外カラオケ場がある。



② キルギスの温泉は人々の娯楽の一つである。



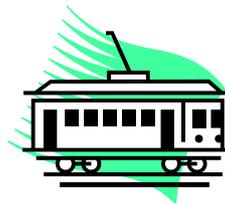
③ キルギスには合気道協会がある。



④ キルギスの大学には日本語学科がある。



⑤ キルギスのトロリーバス(電気バス)には、日本のマークがついている。



⑥ キルギスにはお地蔵さんがいる。



⑦ キルギス人と日本人の祖先は同じである。



キルギス日本人材開発センター(通称:日本センター)

首都ビシュケクにある日本センターでは、日本語を中心に日本の文化やビジネスなどを紹介し、両国の架け橋となる人材を育てています。この日本センターは、日本政府が世界9カ国に設置しており、中央アジアではキルギスだけでなく、ウズベキスタン、カザフスタンにもあります。





1 **ホント** キルギスに野外カラオケ場があります。キルギスの人々の間でもカラオケは人気の娯楽です。夏になると公園や目抜き通りに、カラオケ機械が登場します。青空の下、多くの観客がいる中で歌うのも楽しみのひとつです。



カラオケ～

2 **ホント** キルギスの山間部では温泉を楽しむことができます。またサナトリウム(医師の診断書にそって療養する保養所)では、各自の健康に配慮した食事、温泉とともにマッサージなどを受けてリラックスできます。コツコツとお金を貯めてサナトリウムに行くことを楽しみにしている人々も多くいるそうです。なんだか日本に似ていますね!



合気道 押忍!

3 **ホント** 日本の武道やサムライへの憧れがあるようです。首都ビシュケクには、合気道のみならず、剣道や柔道の道場があります。キルギスでも、日本語と同じように、「アイキドウ」「ケンドウ」「ジュウドウ」と発音します。日本との親善試合も行われています。

4 **ホント** 現在、1000人以上の人々が大学や学校の教育機関で、日本語を学んでいると言われています。日本語を使う機会が少ないこの国で、日本語を学ぶ人々が多くいるというのは、不思議ですね。武道やサムライなどの日本文化への憧れが一役買っているのかもしれませんが。



街を走るトロリーバス。車体に日の丸がついている。

5 **ホント** 日本政府はキルギスの経済・社会の発展や福祉の向上のために、キルギス政府に対し資金や技術の協力を行っています。これを政府開発援助(ODA)といいます。このトロリーバスもその一環です。私達の支払った税金がキルギスの人々の生活の足となっているのです。

6 **ホント** 草原の中に、昔の人々が作った石仏のようなものが多くみられます。どのような目的で作られたのかははっきりしませんが、日本にあるお地藏さんにそっくりだと思いませんか?



お地藏さん?

7 **ホント** 日本人がキルギスに行くと、「あなたと私は兄弟だ」と言われることがしばしばあります。これは「大昔、シベリアのエニセイ川流域に暮らしていた民族のうち、魚の好きな者が東へ移動し日本人になり、肉の好きな者は西の草原へ移動しキルギス人になった」という言い伝えがあるからです。確かにキルギスの人々は日本人にそっくりですね。さあ、あなたは どう思いますか?



国民的飲料「ショロ」

大麦を発酵させて作るノンアルコール飲料です。酸味が強く、独特な味わいですが、暑い夏に飲むと気分爽快!です。ちなみに「ショロ」社の社長さんは、左記の日本センターの卒業生で、日本での研修中にペットボトルの製造方法を学び、量産化に成功したそうです。

シルクロード浪漫紀行

① みなさんは、ユーラシア大陸を横断する「シルクロード」についてどんなことを知っていますか？

中央アジアは、広大なユーラシア大陸の中央に位置し、古くから、欧州と東アジア、北アジア、南アジアをつなぐ場所として、多くの民族が行き交う場所でした。

日本ではシルクロードが通っている地域として知名度があり、大唐西域記で有名な玄奘三蔵がインドに向かう途中で立ち寄ったのが、キルギスのイシククリ湖だといわれています。仏教をはじめ正倉院に残る歴史的な宝物の数々も、この地を経由してもたらされたといわれています。

① シルクロードは19世紀にドイツのリヒトホーフェンが名づけた通商の道です。地図にシルクロードの二つのルート書き、名前の由来を考えてみましょう。

- ステップルート
- オアシスルート



② 中央アジアでよく食べられている食べ物を作っているところです。

材料は何だと思いますか？話し合みましょう。

③ 料理の完成予想図を絵に描いて発表しましょう。



学びのヒント

キルギスを含む中央アジアを調べる際は、国名だけでなく「シルクロード」「西域」「中央ユーラシア」というキーワードも加えましょう。情報量がぐっと増えます。



- 1 シルクロードとはユーラシア大陸の中央部を東西に貫く交易ルートです。1本の決められた道を指すのではなく、交易の人々や遊牧民が往来した東西貿易路の総称で、大きく分けて中国から中央アジアを経てヨーロッパへと至る「オアシスルート」と、ユーラシア大陸北部のステップ地帯を通る「ステップルート」に分けることができます。



『女たちが究めたシルクロード～その国々の生活文化誌』水谷令子・清水陽子 著 (東洋書店)

ここがポイント～二つの視点～

日本ではシルクロードとセットにして紹介されることの多い中央アジアですが、東西関係だけでなく、南部のオアシス定住民と北部の遊牧民という南北関係も忘れてはならない視点です。少し視点を変えるだけで、新たな世界が広がる楽しさは歴史を学ぶ醍醐味の一つですね。

2 材料=小麦粉

「ラグマン」と呼ばれ、スパイシーなトマト味のスープにからめて食べます。日本の素麺は奈良時代に遣唐使を通じて入ってきたといわれています。中央アジア、中国、日本、イタリアのパスタなど、世界の麺類の起源を辿ると、どこかでつながっているかもしれませんね。(→P.25 レシピ)



井上靖の小説はいかがですか？

シルクロードをもっと知りたいという方に、おすすめなのが井上靖の小説です。彼はシルクロードに憧れ、実際の旅を通して歴史小説を多く書き綴りました。キルギスにあるイシククル湖を訪れようと何度か挑戦したそうですが、その当時は外国人立ち入り禁止区域にあり叶わなかったそうです。



日本とキルギス...抑留兵の話

元抑留日本兵が60年ぶりにキルギスの地へ 2008・06・30

2008年7月3日60年ぶりに元抑留日本兵、宮野泰さん(81)がキルギスの地に戻ってきます。宮野さんは1945年8月9日当時のソ連が日本に宣戦布告したとき満州で徴兵されていました。そのため、ソ連軍に捕虜として拘束され1948年に帰国するまで3年近くソ連領内で抑留され強制労働に従事させられました。

満州や樺太、朝鮮半島で捕虜になった旧日本軍の兵士、将校は国際条約に違反してソ連領に移送されそこで厳しい労働につかされました。60万人ともいわれるこのシベリア抑留者のうち約6万人が生きて日本に還ることができませんでした。抑留者の一部はソ連の中央アジアにも送られカザフスタンやウズベキスタンで労働に従事しました。キルギスにも抑留日本兵が居たことは以前から知られていましたが、具体的な経緯については不明のままでした。

1991年ソ連が崩壊し、キルギスは独立国家になりました。1994年キルギスでの日本語教育を支援するために東京から元高校教諭三井勝雄氏がキルギスにやってきました。三井さんはビシケクの大学で日本語を教える傍らキルギスでの日本兵抑留の歴史を発掘し続けました。そしてタムガに日本兵が抑留されていたという事実を三井さんはユーラシアブックレットNo.59「天山の小さな国・キルギス」(東洋書店刊)で活字にしました。

キルギスの真珠と呼ばれるイシククリ湖は琵琶湖の9倍もある大きな湖で保養地として有名です。その南岸の寒村タムガに軍のサナトリウムが戦後から今日まで使われてきました。その建物を日本人が建てたらしいという話は日本兵を実際に見た地元住民の口から口へと伝わってきましたが、ようやく最近になってサナトリウム建設に従事したのは125名の元日本兵

で1946年からちょうど2年間タムガにいたことが確認されました。そして、幸いなことに125名のうち誰も死亡することなく、1948年の5月末にタムガを離れたことや、125名のうち現在3名の方がご存命であることも最近分かりました。そのうちの一人宮野泰さんが今回支援する人々4名とともに60年ぶりにタムガを訪問することになりました。タムガでは当時日本兵を見た、日本兵と一緒に働いたという住民との交流を7月4日に予定しています。また7月10日にはキルギス日本センターで宮野さんのお話を聞く会も予定しています。

今回、60年ぶりにキルギスを訪れる宮野さん取材したいとキルギスの報道機関が熱い思いを寄せています。もうすぐ、宮野さんがビシケクに着きます。

宮野さんたちキルギスに抑留されていた元日本兵を支援するシルクロード雑学大学(代表 長澤法隆)のHPもご覧ください。宮野さんそしてもう一人の元抑留兵である武内栄さん(86)の聞き書きを読むことができます。



7月初旬、中央アジアのキルギス北東部の小さな村、タムガを訪れた。第二次大戦後、旧ソ連軍の捕虜として約3年、抑留された土曜。60年ぶりの訪問だった。仲間と一緒に強制労働で建てた療養所は今も変わらぬたたずまいを見せていた。

日本人抑留者の再訪」といふニュースは地元で大きく報道された。今のお気持ち。地元メディアから「何を言ってもいいです」と話すと喜んだ。歳月が、うらみとみを癒すかなのへと変えてい

シベリアに比べ、キルギス抑留の歴史はほとんど知られていない。帰国後、地元の文芸誌に数回寄稿したことがあるが、当時の仲間も含

旧制新田中を卒業後、当時の瀧川国立建大に進学。19歳で徴兵され、終戦ともいえないシベリア行きの兵組になった。身体検査で弱

は免れられ、柴炭採集で死んでいく仲間の遺体を扱うという仕事をせられた。

8カ月後、タムガに移された。有様線に閉められたテ

トで生活しながら、15人たい。村の前には大きなツツとすこははかった。の仲間と療養所を建設する強

制労働だった。監視は比較的緩やかだったが、空腹には苦しめられた。「日本に帰りたい。村の前には大きなツツとすこははかった。60年ぶりのタムガに当時を知らなかった。だが、た建物は全部壊れたけど、日本人が建てたのはびくともしない」。好意的に語り継がれていることに驚いた。

療養所は今も治療の専門病室として利用されている。キルギス政府の協力で、日本人が建設に携わったことを記す資料室を病院の一室にする計画も持ち上がったという。

今も交通が不便。当時の仲間6人に向け、タムガ再訪の感想を込めたためである。「あの抑留は、戦争という特殊な環境で起きたこと。もう戦争なんてなくさん、改めて思った。せうかくできたキルギスとの縁を大切にしていきたい」

嵐田阿紗子

抑留の地キルギスを60年ぶり再訪
宮野 泰さん(82)

建てた療養所 健在

みやの、やすし 1926年7月、旧川東村(新発田市)生まれ。抑留から帰国した後、同市大友で農業を営んでいる。

新毎日

8月18日(月)

2008年(平成20年)

発行所: 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
P100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

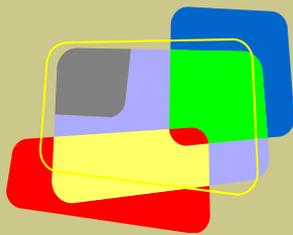
新潟 NIGATA

〒951-8106
新潟市中央区東大蒲田1番町643
TEL025(222)1515
FAX025(222)1517
長岡支店
TEL0258(32)0906
FAX0258(30)1065
上越支店
TEL025(629)2566
佐渡支店
TEL0259(74)4202
南魚沼支店
TEL025(77)0856
新発田支店
TEL0254(22)3332



第3章

一緒に考えよう！こんな課題



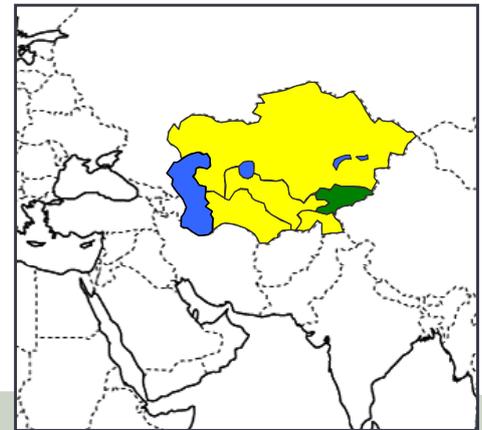
中央アジア各国を知ろう！



1991年、ソ連邦の崩壊により誕生した中央アジアの5つの国、
どんな地域なのでしょう？

- ① A～Eの各国の特徴を読み、該当する国名を線で結びましょう。
また各国の場所の確認をしましょう。

- | | |
|----------|--|
| キルギス | A 綿花(世界第二位) / 天然ガス / 石油 / ウラン / 観光 |
| カザフスタン | B カスピ海の石油 / 天然ガス / 草原や砂漠 |
| トルクメニスタン | C 農業 / 畜産 / 水力発電 / 山岳国 |
| タジキスタン | D 綿花 / アルミニウム / 水力発電 / 山岳国 / 5年間の内戦 |
| ウズベキスタン | E 豊富な天然ガス / 石油 / 綿花 / 国土の8割がカラクム砂漠 |



中央アジアの「開かれた国境」と「閉じられた国境」

ソ連邦の崩壊により以前は閉じられていた中国やイラン、そしてアフガニスタンとの国境が開かれることとなりました。このことによって、中央アジアを横断する歴史的な交易路が復活し、中央アジアの豊富なエネルギー資源の供給や、周辺国との新たな関係作りが期待されています。

一方、かつて同じソ連邦下の共和国として密接に結びついていた中央アジア各国内に、国境線が出現したことは、従来のヒトやモノのつながり、水とエネルギー供給のつながりを絶つ障壁となっています。

- ② 水資源に関して書かれた参考資料(P.23)を読みましょう。
- ③ 発生している問題をすべて書き出しましょう。
- ④ それぞれの問題の要因、考えられる解決のための提案をすべて書き出しましょう。

	問題	要因	解決策
1			
2			

- ⑤ 解決策のうち、日本ができることにアンダーラインを引きましょう。



ソ連邦解体の光と影

ソ連邦時代、中央アジアでは教育と保健、医療は無料で行われていました。しかし現在は、市場経済化に伴い予算が削減され、設備の老朽化やサービスの低下、地域間格差が問題となっています。医者や教師など、専門的な技術を持ったロシア人が、ロシアへ移住するという人材流出も一因となっています。

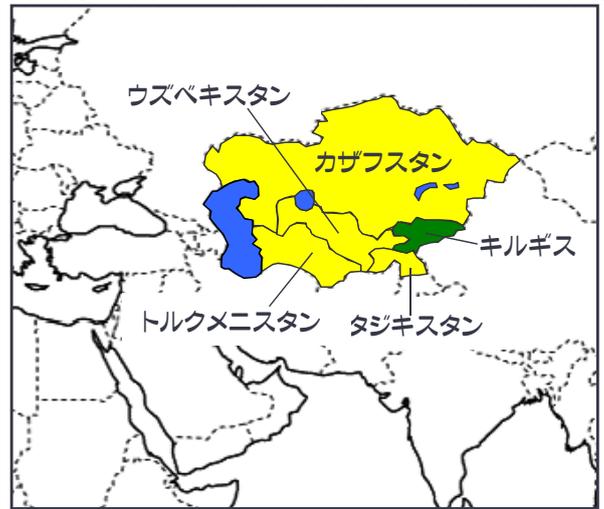


P.19のこたえと解説です。



中央アジアの状況を知り、国というものについて考える。

- 1 キルギス C
- カザフスタン B
- トルクメニスタン E
- タジキスタン D
- ウズベキスタン A



国際社会の注目を集める中央アジア

中央アジア5カ国を合わせた面積は、日本の約10倍の400万km²で約6000万人の人々が暮らしています。近年、石油や天然ガス、ウランなどの豊富な資源開発が注目されていますが、内陸国で輸送ルートは陸上に限られていること、ロシア、中国、アフガニスタン、中東などと隣接していることなど周辺情勢の影響を受けやすい条件下にあります。まとまりをもった一つの地域として、各種の課題に取り組むことが国際社会から求められています。中央アジア各国は、地形や人口、天然資源の埋蔵量に大きなばらつきがあります。水資源の利用は、一国だけの取り組みでは解決が難しいという中央アジアが抱える共通の課題を象徴しています。

	問題	要因	解決策
1	下流域の流量減量	大規模灌漑施設の非効率な水利用 老朽化が進む設備	水利用の効率化を各国の力を合わせ考える 効率化を図るための技術開発 設備の保守点検
2	冬季の中流域における洪水	上流域の水力発電による放流	上流域と下流域の国が話し合う 上流域の冬季の発電量を抑えるために、 下流域の国々の石油資源などを冬季に提供する
3	電力需要を上流・下流で補完する仕組みが機能していない	……	……

課題解決に向けての取り組み

● 国連の取り組み～人間の顔をした国境の創出～

ヒトとモノがスムーズに流れるような国境つまり「人間の顔をした国境」を、近隣諸国や国際的パートナーとともに創出しようと提言しています。これを実現することにより、貿易コスト削減や、出稼ぎ労働者からの送金の増大、水やエネルギーの効率的利用が可能で、大きな経済利益がもたらされるとしています。

● 日本の取り組み～『中央アジア+日本』対話』の提唱～

民主化・市場経済化に向けた人材育成と制度づくり、運輸・通信などの経済・社会インフラの整備、保健・医療、教育などの社会セクターへの支援、河川の水質汚濁などの環境保全を支援しています。また、『中央アジア+日本』対話』という枠組みを作り、2006年には政治対話・地域内協力・ビジネス振興・知的対話・文化交流・人的交流の分野を柱とする行動計画を作りました。



昔はラクダ、今はトラック

キルギス南東部のイルケシュタムという町は、古来中国から西に向うキャラバン隊が通過する要衝でしたが、ソ連と中国の国境となってからは久しく閉ざされていました。現在は中国側から安価な日用雑貨をはじめとした中国製品が毎日大量にトラックにより運びこまれ、キルギス各地から運搬するための仕事を求めて大勢の人が集まっています。

国境線の成り立ちを知ろう！

① そもそも、どうして国境線ができたのでしょうか？

① 世界地図を見て、どのように国境線が成立したのか考えてみましょう。



② 世界各国の国境線にまつわる問題を一つ選び、その原因と解決への提案をしましょう。

③ 「宇宙からみた地球に国境線はなかった」
宇宙飛行士の毛利衛さんの言葉です。毛利さんはどのような気持ちを含めてこの言葉を発したのでしょうか？
みなさんも宇宙飛行士になった気分で、地球を眺めながら考えましょう。





国境について

国境は、陸にあるものもあれば、海の上、川の上、湖の上にあるものもあります。その成り立ちは、大きく分けて2通りあります。

自然的国境:山や河川、海洋などの自然物によって定めたもの

例: 中国と北朝鮮(鴨緑河、豆満江という川)

●**人為的国境:**条約や民族、経緯線、道路などの人工物によって定めたもの

例: アメリカ合衆国とカナダ(北緯49度線の緯線を国境としている)

古代より国境をめぐる争いは世界各地でありましたが、現在のように地球の隅々にわたって明確な国境の線引きがされたことは、人間の長い歴史の中ではごく最近のことです。国境を行き止まりの場所と捉えるのではなく、お互いの文化が交わる豊かな地域と捉え、双方に有益な場所を創り上げることも一つの方法ではないでしょうか。古くから多くの民族が行き交い緩やかなネットワークを保持していた中央アジアの歴史を知ること、現在を知ることが、国家の枠組みを離れてヒト、モノ、カネ、情報が相互に行き交うグローバル化と呼ばれる現代社会を生きる私達のヒントになるかもしれません。

ジグソーパズルのような国境線

～フェルガナ盆地の事例より～

中央アジア各国の国境線、特にキルギス、ウズベキスタン、タジキスタンにまたがるフェルガナ盆地の周辺は、ジグソーパズルのように入り組んでいます。国境はソ連邦時代の区分をもとに決められましたが、古くから多くの民族が行き交い共存して暮らしてきた中央アジアでは、民族の分布によって明確な国境を設けることは容易ではありません。そのため国境や飛び地の帰属を理由とした対立がしばしば起こります。キルギスのオシュ地区にもウズベキスタンやタジキスタンの飛び地が存在し、1990年オシュ事件により多くの犠牲者がでました。



国境について

● 南米編

ブラジルとパラグアイの国境はパラナ河が流れており、「友情の橋」で結ばれています。パラグアイの国境の町「シウダー・エル・エステ」は、免税の町として知られ、毎日ブラジルやアルゼンチンから多くの買い物客が訪れます。国境を越えるための入国審査は通常省略されているようです。世界最大の滝「イグアスの滝」もこの3カ国の周辺にあり、3カ国の都市間は人と物の流れが盛んで、一つの都市圏を形成しています。

● ガーナ編

ガーナと隣国トーゴの国境は、いつも多くの人で賑わっています。車の往来に加え、旅人相手に野菜や果物、生活雑貨などを売ろうとする人々が多く集まるからです。国境を越えれば人々の話す言葉はガーナの公用語である英語から、トーゴの公用語のフランス語に変わりますが、共通の民族が国をまたいで住んでいるため、民族の言葉で話しかければ、いつもどおりの会話が楽しめます。



天然ガス戦争～鍵を握る中央アジア

2009年1月、ロシアとウクライナの価格交渉のもつれにより、欧州向けのロシアの天然ガス(ウクライナ経由/欧州は供給量の4分の1をロシアに依存)が供給停止となりました。背景にはロシア、中国、欧州との中央アジアをめぐる天然ガスの利権争いがあります。

乾燥帯に属する中央アジアでは、水は貴重な資源です。天山山脈やパミール高原から域内各国を経てアラル海にいたるアムダリア、シルダリアの両大河は水源として活用されてきました。中・下流域（主にウズベキスタン・カザフスタン・トルクメニスタン）では、旧ソ連時代に建設された大規模かんがい施設により、綿花、小麦、米などの栽培が行われていますが、老朽化が進む設備や水を大量に消費する営農法のため水利用が非効率であり、下流域の流量減少が続いています。これを改善するためには、域内各国が協調・連携して流域を通じた水利用効率化を進める必要があります。

一方、石油・ガス資源を有しない上流域（キルギス・タジキスタン）では、豊富な水源を活用して水力発電が行われています。旧ソ連時代には、夏季の下流部による灌漑利用、冬季の上流部による電力需要を上流・下流で補完し合う仕組みがありましたが、独立後には、これが十分に機能しなくなり、冬季の中流域における洪水（上流域の水力発電による放流）や夏季の水不足（冬季の放流による貯水不足）が発生し、下流域の水事情をさらに悪化させる原因になっています。

これらの結果、世界有数の湖だったアラル海は急速に減少し、生態系および周辺住民の生活・社会環境の激変がもたらされています。アラル海の再生は困難ですが、さらなる悪化を食い止めるために、流域各国の連携・協調による地域の水・エネルギー資源の効率的利用に資するインフラ整備や、水と電力の各国間の融通を円滑に行うための制度／枠組み作りが必要です。

また、水・エネルギーに限らず、運輸、貿易、投資などの各分野で中央アジア各国が協力・協調することによって大きな利益がもたらされるものと見られており、各国による地域内協力体制の確立とこれを促す国際的な取り組みが不可欠なのです。

 UNDP「中央アジア人間開発報告書2005」参照

「ヒトとヒトのつながり」が断たれた事例

● ケース1 パスポート持参で母の元へ～ウズベキスタン在住Aさん～

私はタジキスタン人です。1991年ウズベキスタンで働いていた時にソ連邦が崩壊し、国籍がウズベキスタンになってしまいました。母に会いに行くときは、パスポートを持って隣国のタジキスタンに向かいます。

● ケース2 商売が成り立たない～カザフスタン在住Bさん～

カザフスタンのザンビル州では、かつてよりよい教育を受けるために、また商売するためにキルギスに出向くことが多くありました。最近では国境を越えるたびに、警備隊から更新の時間も費用もかかる身分証明書の提示を求められ、隣国に行くのが難しくなりました。

● ケース3 墓参りも楽じゃない～ウズベキスタン在住Cさん～

トルクメニスタンとの国境を接するウズベキスタンのホズム州の人々は、国境をまたがってトルクメニスタンに住む家族や友人を訪ねるために、たびたびトルクメニスタンを訪れます。最近では家族の墓参りを邪魔されたことを発端に、ウズベキスタン側の住民との衝突が起こっています。



ガス戦争欧州“流れ弾” ～供給多角化模索 鍵握る中央アジア～

2009年1月12日中日新聞

厳冬の欧州が「ガス戦争」に震えている。ウクライナとの価格交渉のもつれから、ロシアはウクライナ経由の欧州向け天然ガスを供給を停止し、十八カ国が冷たい余波を浴びた。危機にさらされた欧州連合（EU）は十二日に緊急担当者閣僚会合を開いてエネルギー資源外交の強化を図る。一方ロシアにしても、強腰の裏には、中央アジアの天然ガス利権をめぐる焦りがある。

● 脱冷戦

「これは二国間の争いだ。だが、流れ弾がわれわれに命中している」。ハンガリーのジュルチャーニ首相の言葉は悲鳴だった。

二〇〇八年はグルジアとロシアの戦火に震撼させられた欧州。〇九年早々にその欧州を襲ったのは、ウクライナを舞台にしたロシアとの衝突。二つの紛争を結ぶキーワードは「パイプライン」だ。

今年で米ソ冷戦終結から二十年。だが、ことエネルギーに関しては、欧州は冷戦構造を抱え込んだままだ。欧州は天然ガス供給の四分の一をロシアに頼っており、特に東欧の旧共産諸国の依存度は極めて高い。ロシアにライフラインの元栓を握られている。

ロシアの欧州向けガスの輸送の八割を担うのが、ウクライナ経由のパイプライン。対ロ依存を提言させるために、欧米がカスピ海や中央アジアなどからの供給ルートとして推進するライン「ナブッコ」の経由地がグルジア。二つの紛争は脱「冷戦構造」をめぐる駆け引きが生んだ双子の紛争とも呼べる。

● 低価格

「グルジア紛争を経て、ロシアは今までやろうとしなかったことも可能になったと考えている」。ウクライナの外交通は米紙記者に嘆いたという。ガス価格交渉をめぐる衝突はロシア・ウクライナ間の年中行事のようなもの。今回は欧州向けの供給停止にまで踏み切り、ロシアは強面ぶりを見せつけられた。ロシアの政府系天然ガス独占企業ガスプロムは、ウクライナに対して激安価格でガスを売ってきた。対欧州価格は一千立方メートル当たり四百ドル以上。昨年のウクライナへの価格は約八十ドルでこれを欧州向け並みに引き上げようとした。

この裏にあるのが、ロシアと中央アジアのガス売買交渉だ。ロシアは世界最大埋蔵量のガス田を持つが、設備老朽化で大幅増産は期待できない。ロシアのエネルギー戦略の展開に支障が出かねないため、ガスプロムは中央アジアからの輸入を図っているが、トルクメニスタンやカザフスタンから、〇九年の購入価格を欧州価格並みに近づけるとの合意に追い込まれていたのだ。

水源地

ロシアが強気の中央アジアに妥協せざるをえないのは、中国の存在があるからだ。中央アジア三カ国と中国を結ぶパイプラインの建設は既に進んでいる。中央アジアの旧ソ連諸国は中国の影をちらつかせながら、ロシアと交渉できるようになった。その中央アジアに食い込みを図るのが欧州だ。今回の供給停止を受け、EUはグルジア紛争後に見直したガス供給源多角化策の実現を急ぐ構えで、中央アジアとの関係強化は課題の一つだ。

ウクライナ、グルジアというパイプライン経由地の紛争がクローズアップされる中、天然ガスをめぐるロシアと欧州、中国の照準は、中央アジアという「水源地」で重なり合い、ユーラシアのエネルギー争奪戦は過熱するばかりだ。



ラグマンを作ろう！～キルギス風トマトスープ味のうどん～



●麺の材料 市販のうどんでも可。

- 薄力粉 300g
- 塩 小さじ1
- 水 100ml
- サラダ油 小さじ1
- サラダ油 適量



●スープの材料

- トマトの水煮 一缶
(トマトピューレや生のトマトでも可)
- にんにくのみじん切り 少々
- 肉 200g
(ばら肉のブロックなどがお勧めです。)
- 玉ねぎ・じゃがいも 各小1個
- 季節の野菜各種
(にんじん、大根、ピーマン、にんにくの芽など)
- サラダ油 適量

肉・野菜はさいの目にあらかじめ切っておく。



ステップ1～生地を捏ねよう～

麺の材料をすべてボールに入れ、10分ほどよく捏ねる。

水は生地の様子をみて加減して下さい。

生地が一つにまとまり滑らかになったら、サラダ油を表面に塗り30分以上寝かせる。



ステップ2～生地をぐるぐる～

生地を2つに分け、表面に再度サラダ油を塗る。

直径1cmぐらいになるよう、棒状に長く伸ばす。

ぐるぐると皿の上に巻き、再度30分以上寝かせる。



ステップ3～トマトスープを作ろう～

油とにんにくを鍋に入れ火をかけ、香りが出るまで炒める。

肉と玉ねぎを入れ、さらに炒める。

残りの材料を入れ簡単に炒めた後、トマトの水煮を入れとろみがつくまで煮込む。

水分が少ない場合は、水を足す。

塩、コショウを入れ、味を調える。

お好みで唐辛子やクミンを入れても可。



ステップ4～生地を茹でよう～

寝かせた麺生地を伸ばし、両手に八の字にかける。

上下に軽く振り、まな板などに叩きつけながら、できるだけ細く伸ばす。

沸騰したお湯の中で、3分ほど茹でる。

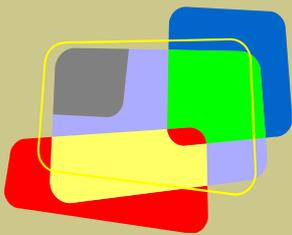


茹でた麺にトマトスープをかければ出来上がり♪♪



第4章

そして未来へ



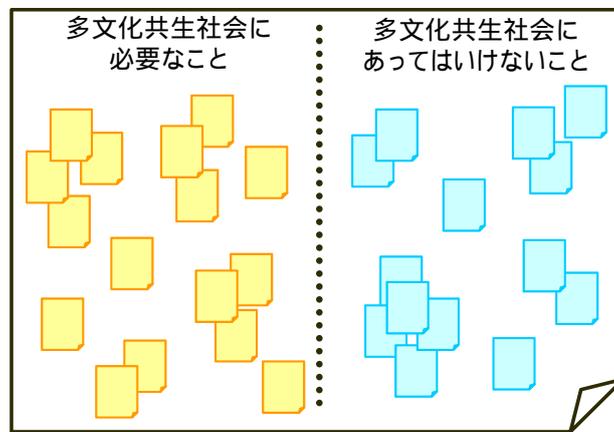
『多文化共生社会』ってどんな社会？

① 地球のみんなが一緒に生きていくということは
どうのことなのでしょう？



- ① みなさんは、『多文化共生社会』ということばを聞いたことがありますか？
「多くの文化が共に生きる社会」というのは、いったいどんな社会でしょう？
「多文化共生社会に必要なこと」を黄色い付箋紙に、「多文化共生社会にあってはいけないこと」を青い付箋紙に書き出してみましょう。付箋1枚に1項目ずつ、できるだけたくさん書いてみてください。

- ② 4～6人のグループに分かれましょう。
各グループで模造紙を用意し、半分に区切ります。左側には「必要なこと」、右側には「あってはいけないこと」を貼っていきます。みんなの意見を共有するために、1人ずつ読み上げながら貼ってください。また、他のメンバーが似たようなものを貼った時はその近くに貼ってください。



- ③ 模造紙にまとめたことをもとにグループで「多文化共生社会とは……な社会」という文章をつくってみましょう。

- ④ では、そんな社会を実現するために、私たちにできることは何でしょう？
一人ひとり、A4の紙に「私たちにできること7か条」を書いてみましょう。

- ⑤ 一人ひとりがつくった7か条をもとに、グループで「多文化共生社会を実現するための7か条」にまとめ、右のように模造紙に書いてみましょう。

- ⑥ 全員で発表し、感想を話し合しましょう。

多文化共生社会とは	
な社会	
そんな社会を実現するための7か条	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	

号外！号外！20年後の新聞です



20年後の地域と地球はどうなっているでしょう？
どうなっているといいでしょう？

みなさんは新聞記者です。20年後の明日発行する新聞記事を書いているところです。

20年後はどんなニュースが新聞に載っているのでしょうか？ だれにでもわかりやすいことばでまとめてみましょう。

- 1 まずは、グループで新聞名を決めましょう。
模造紙を横にして半分に区切り、
新聞名と日付を書き込みましょう。

20××年○月△日	20××年○月△日

新聞

- 2 20年後地域と地球がこんな風になっている
といいなと思うことを想像し、ニュース記事に
まとめてみましょう。模造紙の右半分に地域のニュースを、左半分に地球のニュース（あるいはキルギスのニュー
ス）を書きます。

- 3 全員で発表し、感想を話し合ってみましょう。

- 4 さて、今の生活を続けていったとき、ニュースにまとめたような地域や地球が実現できると思いますか？
実現するために、自分がやろうと思うことを1つ決めて、グループで共有しましょう。

多文化共生社会

1990年の入管法改正により、主に南米からの日系人が多く日本に住むようになりました。近所や学校、職場に外国籍の方がいるのがあたりまえの状況の中でことばの問題、文化・生活習慣の違いからくるトラブル、子どもたちの教育問題、近年の経済悪化による雇用の問題などさまざまな課題が生じています。そうした課題に取り組む中で目指しているのが、「多文化共生社会」の実現です。この「多文化共生社会」とは、「国籍にも、性別にも、年齢にも、障害の有無にも関わらず、すべての人が暮らしやすい社会」と位置づけられています。愛知県が2008年にまとめた「多文化共生推進プラン」では、愛知がめざす多文化共生社会を『国籍や民族などのちがいににかかわらず、すべての県民が互いの文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らせ活躍できる地域社会』としています。そうした社会を実現するために、2006年には、総務省から各自治体に向けて「地域における多文化共生推進プラン」が出されました。その中では、特に外国籍住民も暮らしやすい社会を創るために、次のようなことに取り組んでいくと書かれています。

コミュニケーション支援

多言語による情報提供、相談窓口の設置、日本語学習の支援など

生活支援

入居差別の解消、教育にかかる情報提供、進路指導、就業支援、就業環境の改善、外国語対応可能な病院・薬局等の情報提供、医療通訳者の派遣、健康診断・健康相談の実施、高齢者や障害者への対応、災害時の通訳ボランティアの育成、災害時の情報の多言語化など

多文化共生の地域づくり

地域住民への啓発、多文化共生の拠点づくり、外国籍住民の地域社会への参画推進など

地球的課題(グローバルイシュー)

一国では解決することが難しい、人類共通の課題を「地球的課題」「地球規模の課題」「グローバルイシュー」といいます。大きく分けると4つ。これらの課題は、包括的かつ相互的に関連しています。

地球環境

先進国の経済成長などに伴うオゾン層破壊、地球温暖化、酸性雨、砂漠化、海洋汚染、ごみ問題、野生生物の絶滅など地球規模で発生している課題です。

貧困と開発

南北問題に伴う貧困。それによる食糧不足、飢餓、衛生面での問題、教育の問題、児童労働など子どもや女性など弱者にかかる問題、持続可能でない開発による環境破壊など。地球規模の構造的な課題なので、途上国だけでは解決できません。

平和と安全

核兵器や生物化学兵器など、国境に関係なく被害を及ぼす兵器の根絶、テロの問題、地域紛争の解決と平和維持、児童兵士の問題などです。

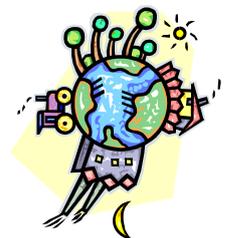
人権

民族差別や紛争などにおける難民の問題、貧困と開発のために過剰な労働を強いられる女性や子どもの問題、人間として最低限必要なものさえ保障されない極度の貧困の問題などです。

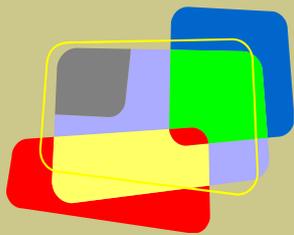
地域の課題と地球の課題はつながっている ~「持続可能な」社会を創るため~

地域の課題と地球の課題は別のものと考えてしまいがちですが、だれもが暮らしやすい「持続可能」な社会を創るという意味では共通しています。また、地域の課題を解決していけば地球の課題の解決にもつながりますし、地球の課題を解決しなければ、地域の未来もないのです。

地域の課題も地球の課題も「だれかが解決してくれる」ものではありません。途上国の多くの課題も原因を突き詰めていけば、わたしたちの日常生活につながってきます。わたしたち一人ひとりが地球の一員として、地域の一員として、自分の問題として、解決に向けて取り組んでいかなければ、次世代に課題を持ち越してしまうことになるのです。



参 考 资 料



目で見るキルギス



1926年にソ連の一構成国になったときの国旗は、赤字の中央に青白青の3本の帯が入り、労働者と農民を表す槌と鎌のマークが配置されていましたが、ソ連から独立した翌年の1992年、公募により現在の国旗が制定されました。遊牧民族の住居パオの天井部分を赤地に描き、太陽を象徴したデザインをつけています。

●人口●

 540万人 (2008年国連人口基金)



 128百万人



●面積●

 198,500km²
(日本の約2分の1)

 377,887km²



●言語●

国語:キルギス語
公用語:ロシア語

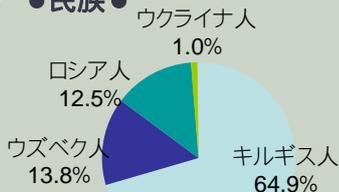
●宗教●

主としてイスラム教
スンニ派

●気候帯●

西部河谷沿いの低地・山麓
:地中海性気候
山岳地帯:高山気候

●民族●

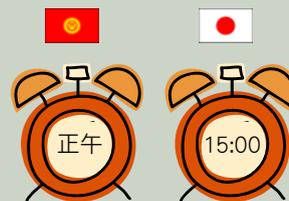


●通貨●

ソム (Som)
1ドル=37.2ソム (2008年10月)

●日本との時差●

-3時間



◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken) ◆人口・面積・首都・民族・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆日本の人口:世界子供白書2008 (ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計」◆気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ウェブサイト「探検しようみんなの地球」◆名古屋の平均気温・年間降水量:気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) ◆言語・日本との時差:世界の国一覧表 (財団法人世界の動き社)

●主要産業●

農業・畜産業 (GDPの約3割)
 鉱業 (金採掘)



●日本との貿易主要品目●



非鉄金属・半導体等電子部品



自動車・建設用・鉱山用機械

●一人あたりのGNI●

490米ドル (2006年世銀)



38,410米ドル (2006年世銀)



●在留邦人数●

114人 (2008年8月現在)



●在日キルギス人数●

69人 (2005年12月現在)

●出生時の平均余命●

66年

82年



●都市人口の比率●



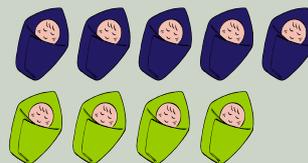
36% (2006年)

66% (2006年)

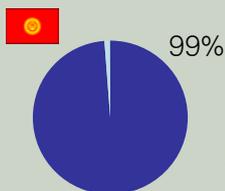
●5歳未満児の死亡者数●
 (出生1000人あたり)

5人 (2006年)

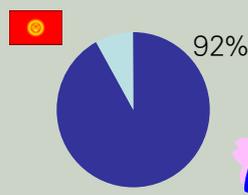
4人 (2006年)



●成人の総識字率●
 (2000～2005年)



●初等教育
 純就学/出席率
 (2000～2006年)



●人口増加率●
 (1990～2006年)

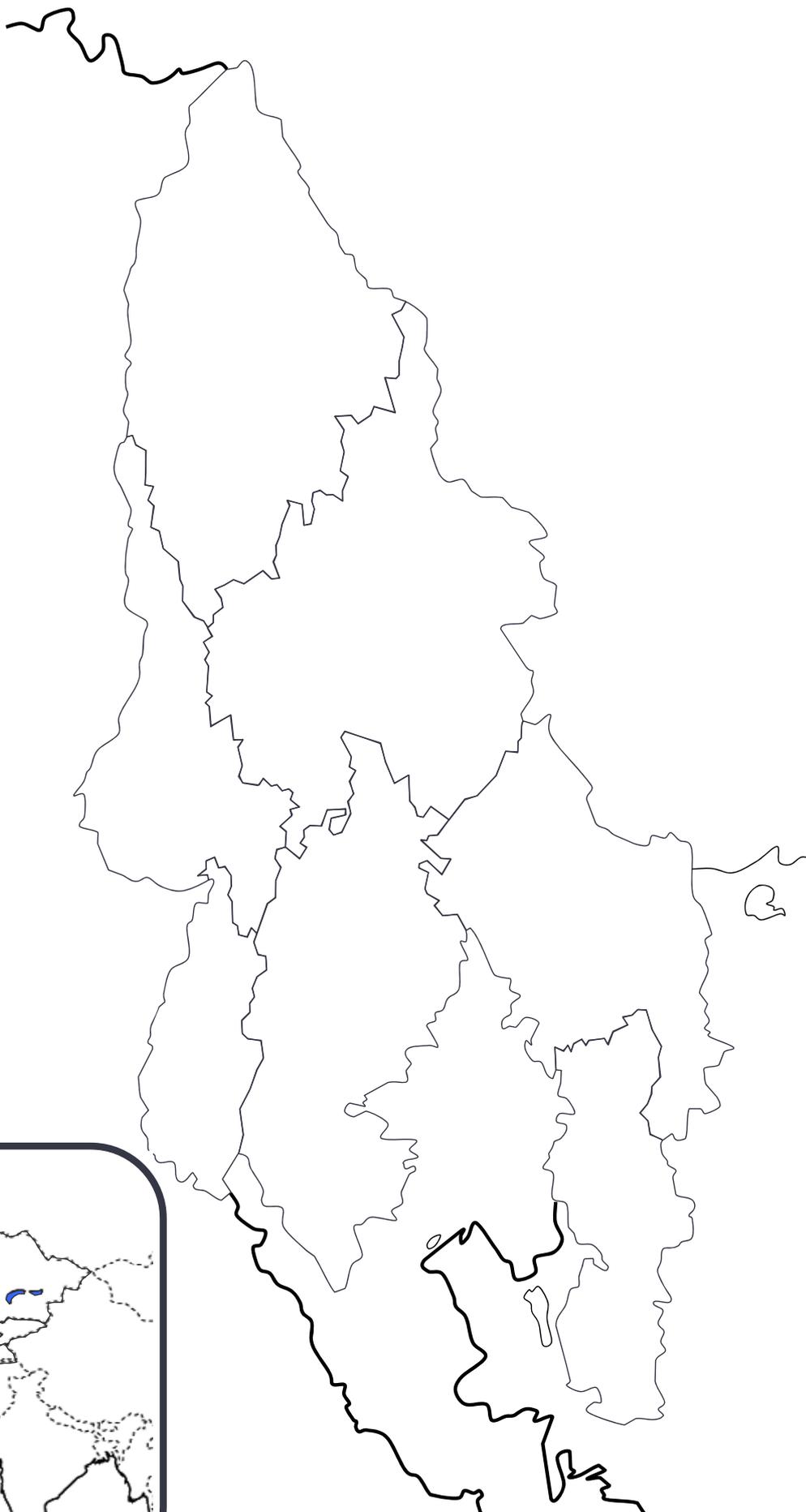
1.1%

0.2%



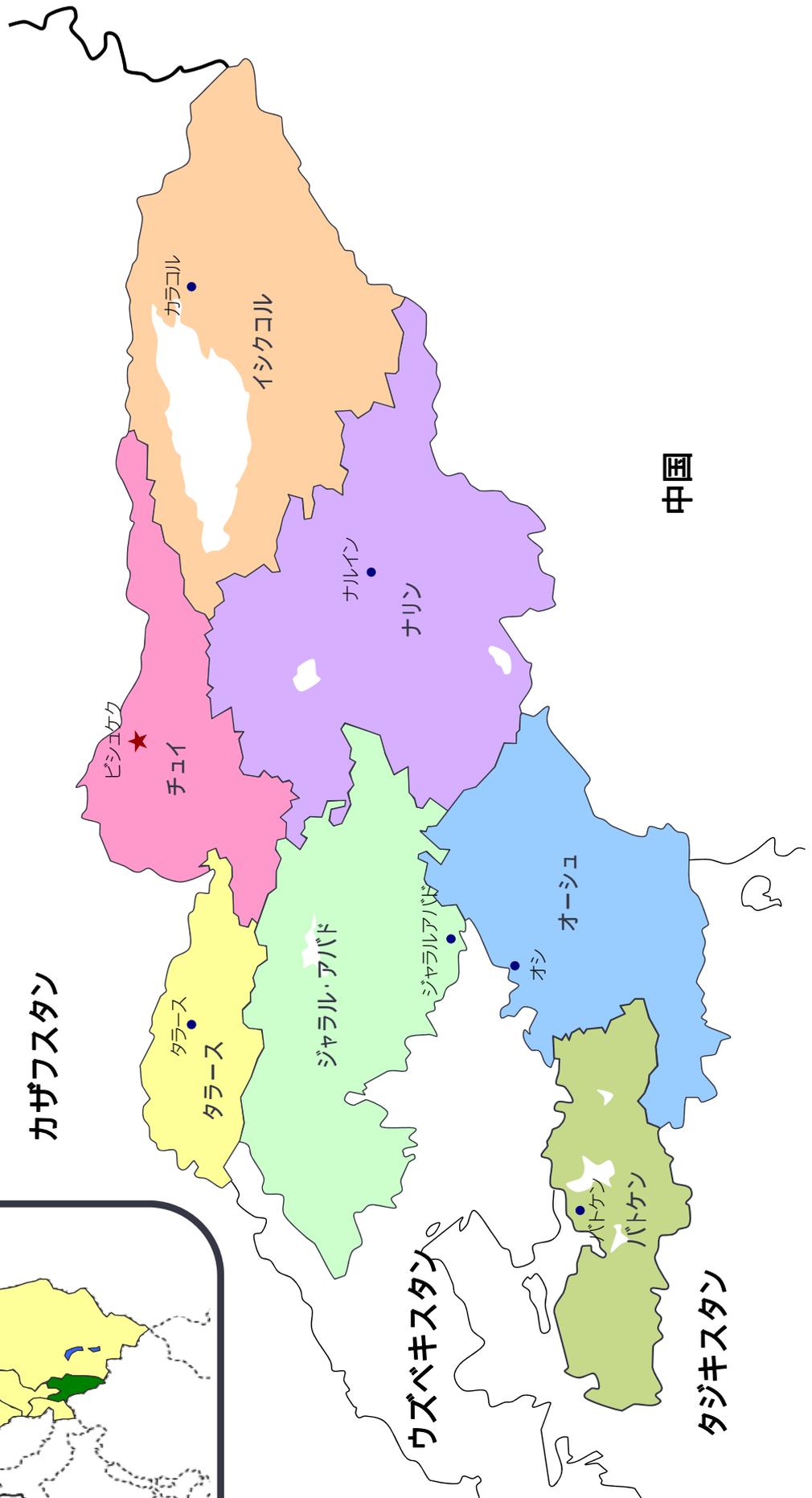
◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日キルギス人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率:人口増加率:世界子供白書2008(ユニセフ)

キルギス地図



中央アジア







参考文献・データ等の出典

- 外務省「各国地域情勢」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 外務省「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyuu/index.html>
- 総務省統計局「日本の統計」
<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2009」
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- 「天上の小さな国キルギス?日本語教師の遊憂記」ユーラシアブックレット/三井勝雄/2002年4月
- 「中央アジア経済図説」ユーラシアブックレット/下社学/2008年10月
- 「中央アジア人間開発報告書」UNDP/2005年度要約版
- 「キルギス大統領顧問日記」田中哲二(中公新書)
- 「中央アジアを知るための60章」エリアスタディーズ/宇山智彦(明石書店)
- 「シルクロードを行く?中央アジア5カ国探訪」ユーラシアブックレット/清水陽子/2008年6月
- 「週刊シルクロード紀行No.12 キルギス イシククル湖 ビシケク」朝日新聞社/2006年1月
- 「国境・誰がこの線を引いたのか」岩下明裕(北海道大学出版会)
- 「女たちが究めたシルクロード~その国々の生活文化誌」水谷令子・清水陽子(東洋書店)
- 「NNKスペシャル新シルクロード 激動の大地をゆく(上) コーカサス 中央アジア アラビア半島」
- NHK「新シルクロード」プロジェクト/2007年

ご協力いただいた方たち【敬称略】

- 角南真也(元キルギス国立大学講師、フリーライター、写真家)
- 孝森めぐみ(JICA青年海外協力隊OG)
- 石川真美子(JICA青年海外協力隊OG)

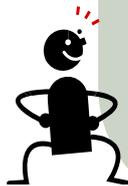


2008年度教材作成チーム

一宮市 田原市
長久手町 幸田町
扶桑町

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
財団法人 愛知県国際交流協会





世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 キルギス共和国 

2009年3月

発行 愛知県

**企画
編集** 財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001
名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ
TEL: 052-961-8746 FAX: 052-961-8045
E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp
URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷 サンメッセ株式会社

